

# 火付け役としてのサポート記

## 🚴 サポート選手 大西 孝志 さん

2023.8.27朝 佐々木さんの顔を見ると、自信に満ち溢れ、今日はできると感じました。

前日の前夜祭でコーラの一気飲み大会に参加して、完走する宣言を自ら行い、これまでの練習、努力の積み重ねが、表情に滲み出ていました。

### スイムの難関突破

一番の難関であるスイムスタート！ 浮いた状態でスタート合図のホーンを聞き、じわりとスタートするつもりが、スタートから頑張る。そんなに飛ばして大丈夫か？前に行く先にスタートした選手に追いつき出した。スイム先頭を預かる私が、前方をマイペースで泳ぐ選手をじんわりと横に押し退けて、スイムレーンを確認。無事に折り返しブイを回る。今度は、スイムの早い選手が後ろから抜いてくる。佐々木さんとペアの浅井さんの間(紐で繋がっているのだが)を泳ぐ強者も出てきた。佐々木さん休むかと思ったが休まず泳ぎ続ける。そうこうしていたら、スイムの最後のブイを回って海岸へ上陸。これで完走への道のりは自信から確信へチェンジ!!

### 2馬力が駆け抜ける

次はバイクへ。元気のいい2馬力のタンデム自転車が来ますよ～！露払いの私が行く自転車へ声掛けして安全確保。向かい風もなんのその。順調に周回を重ねる。調子いいもんだから、給水所に止まらなくても大丈夫というが、ま

## 🚴 サポート選手 真木 健司 さん

今回、視覚障がい者(PTVI)の出場許可をいただくとともに、安全に参加するための環境を整えていただき感謝していますが、より良い大会にするために気づいたことをメモします。

### 良かったところ

- ・競技規則・総則にパラトライアスロンの参加者に関する規程を設けたこと
- ・トランジションエリアを広めに確保していたこと
- ・出場選手や沿道の方々にタンデム自転車のPRができたこと

### 改善すると良いところ

- ・PTVIとガイドのスイムキャップの色を他の参加者と別の色にしてはどうか。  
→バトル防止のためにもスイムキャップの色が異なると各選手が認識しやすい。

中島大会は、地元の方々の手作りによるアットホームな大会であることから、佐々木さんにとっても様々な壁を感じずに普段の力を出すことができたと思っています。また、沿道からの温かい声援や島民のホスピタリティに感謝しています。



だ自転車半分とランが残っているのに、強制ストップ。冷たい水を飲み、水を頭からかぶり、燃えている心と身体をクールダウン。鬼門の折り返しターンも無事にこなして、バイク終了。

### ランを楽しんでゴール

最後はラン。バイクのトランジットは時間がかかったが、ランはあっという間に、悠長に靴の紐を結んでいたら、横を抜いて行かれて、追いつくまでが大変。沿道の知り合いにサポートが遅れると指摘を受けるほど離される。4年前の練習会の時のランと別次元。とにかく水分と塩を取ることを心がけ、最後の坂へ。残り500メートルも足取りはしっかりしており、ゴール会場へ。お孫さんなど大応援団一丸となり無事ゴール!!

### 火付け役感無量

2016.4.2九島大橋で佐々木さんを後ろに乗せて走ってから7年。ついにトライアスリート誕生！コロナで自粛などあり、聞いてびっくり還暦を過ぎてるよ佐々木さん！

有言実行とは流石です。それをサポートしたNONちゃん倶楽部の皆さん、参加許可してくれたトライアスロン中島大会実行委員会の皆さん、ありがとうございました。皆の思いが一つになった日でした。楽しい夏の1日になりました。

2019年12月末から練習開始!



2020年8月 本番さながらの練習会参加



NONちゃん倶楽部 応援部隊 準備OK!



いくぞー!

そして当日



応援にも熱がはいります!



614/ 佐々木 一明さん  
615/ 浅井 裕史さん  
616/ 大西 孝志さん  
617/ 真木 健司さん  
618/ 森 栄二さん

感動のフィニッシュ!

